

Contents

精密工学会誌

2020年3月 86巻3号 通巻1023号

■編集委員■

出版部会長	田 極 (産 総 研)
委員	芦 田 直彦 (東 京 大)
幹事	杉 田 圭介 (東 京 大)
委員	青 木 友 弥 (住 友 電 工)
	青 木 広 田 (千 歳 科 技 大)
	青 野 祐 子 (東 工 大)
	井 筒 正 義 (富 士 通 研)
	岡 田 学 (長 野 高 専)
	小 崎 美 勇 (日 本 工 業 大)
	小 木 隆 志 (東 京 大)
	金 蓮 花 (山 梨 大)
	小 室 孝 一 (埼 玉 大)
	近 藤 誠 一 (日 立 化 成)
	酒 井 康 徳 (芝 浦 工 業 大)
	櫻 淳 平 (名 古 屋 大)
	篠 崎 烈 (有 明 高 専)
	嶋 田 慶 太 (東 北 大)
	末 藤 啓 (キ ャ ノ ン)
	杉 原 達 哉 (大 阪 大)
	田 中 隆 太 郎 (広 島 大)
	長 池 康 成 (オ リ ン パ ス)
	長 井 超 慧 (首 都 大)
	中 島 光 雅 (N T T)
	根 本 賢 太 郎 (ミ ッ ト ヨ)
	朴 鍾 溟 (東 京 大)
	平 尾 篤 利 (新 潟 大)
	細 島 拓 也 (理 化 学 研)
	三 隅 伊 知 子 (産 総 研)
	道 川 隆 士 (理 化 学 研)
	三 輪 紘 敬 (日 産 自 動 車)
	森 田 翔 (東 京 大)
	山 田 悠 (日 立 製 作 所)
	王 義 龍 (ア プ ラ イ ド
	マ テ リ ア ル ス)

学生委員

機 川 稔 也 (埼 玉 大)
今 井 健 太 郎 (千 葉 大)
今 井 幸 輝 (埼 玉 工 業 大)
江 崎 隆 (大 阪 大)
川 村 拓 史 (千 葉 大)
鈴 木 智 信 (電 気 通 信 大)
寺 田 充 (電 気 通 信 大)
並 河 峻 佑 (大 阪 大)
松 井 翔 太 (同 志 社 大)

次号予告

- 特集
- 「マイクロ・ナノインプリント技術の最先端」
- ナノインプリント技術—四半世紀の進展と今後—
- ナノインプリント技術を用いたナノ金属積層構造の作製
- ナノインプリントリソグラフィを用いたバイオ分析デバイスの開発
- 生物模倣 (バイオミメティクス) による表面構造の設計
- UV ナノインプリント用光硬化性樹脂の開発について
- ナノインプリントトータルソリューション
- グラビア&インタビュー
- キオクシア株式会社
- 私の歩んできた道
- 清水伸二 (3回目)
- はじめての精密工学
- 送りねじの原理と性能
- 研究所・研究室紹介
- 早稲田大学 創造理工学部 総合機械工学科 知能機械学研究室

特集

新材料開発を支える先端計測拠点—未活用情報の取得が拓く構造材料イノベーション—

展望

■ 革新的構造材料開発のイノベーションを実現する先端計測技術 大久保雅隆……………189

解説

■ 放射光/X線顕微鏡を用いた材料中のき裂のナノスケール観察 木村 正雄……………193

■ 超電導 X線検出器を搭載した走査電子顕微鏡の開発と構造材料分析への応用

藤井 剛/志岐 成友/浮辺 雅宏/大久保雅隆……………197

■ 構造材料の3次元微細構造評価

間宮 広明/原 徹/佐々木泰祐/大久保忠勝……………201

■ 陽電子消滅を用いた CFRP 用樹脂の自由体積の評価

上殿 明良……………206

■ CFRP 層間剥離計測のための中赤外レーザ超音波探傷システム開発

小口かなえ/榎 学/畑野 秀樹/

草野 正大/山脇 寿/渡邊 誠……………210

■ 私の歩んできた道

設計と製造現場の往復がものづくりセンスを磨く 連載第2回/全3回

清水 伸二……………219

■ グラビアとインタビュー 精密工学の最前線

オープンイノベーション拠点 TIA を利用した先端計測……………185

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 金丸 正剛

インタビュー:道川 隆士

■ はじめての精密工学

驚異の PZT

渡邊 隆之……………213

■ 研究所・研究室紹介

東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 精密ナノ計測学分野 清水研究室……………217

● アフィリエイト通信 …………… 220

● 賛助会員名簿 …………… 223

● 会告 …………… 告 3-1

● 編集後記 …………… 告 3-10

複写される方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(株)日本複写権センターと包括複写許諾契約をされている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

107-0052 東京都港区赤坂 9-6-41
 乃木坂ビル 一般社団法人学術著作権協会
 電話: 03-3475-5618, FAX: 03-3475-5619
 E-mail: info@jaacc.jp

著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

公益社団法人 精密工学会

論文

- 直動ボールガイドシステムの高精度化に関する研究 ————— 225
—クラウニングとウェーピングの関係—
高橋 徹, 野口昭治
- キャッチフリース教育法の機械系専門科目への適用と授業評価 ————— 233
柴田隆行

上記論文は J-STAGE (科学技術情報発信・流通総合システム) にて会員・会員外を問わず、公開されています。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjspe/-char/ja>

したがって 225~238 ページは本冊子には掲載されていません。

本冊子でのページ番号は抜けていますが、落丁などではございませんのでご了承ください。